

令和5年（2023年）

# 東山警察白書



## 令和5年 東山警察白書の刊行に当たって



京都府東山警察署

# 小野 孝一

皆様方には、平素から警察行政の推進に対しまして、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、東山警察白書を発刊し、令和5年中における当署管内の犯罪発生状況や交通事故の発生状況等を区民の皆様にお知らせし、こうした状況を踏まえ、当署がどのような活動を行い、対策を講じているかについて、御理解をいただき、御協力を得ながら安全・安心を実感できる地域社会づくりに、更に取り組んで参る契機とすることといたしました。

令和5年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変更され、日常を取り戻していくなか、人流の回復により人の流れが活発になったことで、当署管内における犯罪情勢は、令和3年までは減少傾向でありましたが、令和4年に増加に転じ、本年は368件で前年対比+49件と更に増加しています。中でも自転車盗は84件と刑法犯認知件数の2割強を占めている状況です。

本年は、地域の皆様のお力添いをいただき、自転車盗の抑止対策や特殊詐欺の根絶に向けた高齢者への広報啓発活動、子どもへの声掛け事案や女性に対する性犯罪など市民が不安を身近に感じる犯罪の未然防止を図り、刑法犯の認知件数は昨年目標である379件よりも減少させることを目指し、皆様の生活の安全・安心の確保に努めて参ります。

また、人身交通事故の発生状況につきましても、件数が115件で、前年対比+42件、負傷者数137人、前年対比+44人といずれも増加しています。他方で、本年の死亡事故については交通指導取締りをはじめ、交通ボランティアの方々や行政機関の御支援を受けたことによって発生を抑えることができましたことに、改めて感謝を申し上げます。本年も引き続き、死亡事故0件を目標に過去の交通事故の分析結果を生かした交通指導取締りを実施するとともに、交通安全マインドを高める広報啓発活動を積極的に推進して参る所存です。

結びに当たり、本年も東山区が住民の皆様にとって安全で安心して暮らせる幸せな街であり、そして、東山区を訪れる皆様が再び訪れたいと望む街であるよう、署員一丸となり、全力をあげて諸活動に取り組んで参りますので、引き続き、御理解と御支援をいただきますようお願い申し上げます。

# 令和5年版 東山警察白書 目次

第1	東山警察署の概況	1
1	犯罪発生（検挙）状況	1
2	屋外での犯罪発生状況	2
3	特殊詐欺の発生状況	3
4	交通事故の発生状況	4
第2	トピックス	5



安全・安心のまち 東山！



# 第1 東山警察署の概況

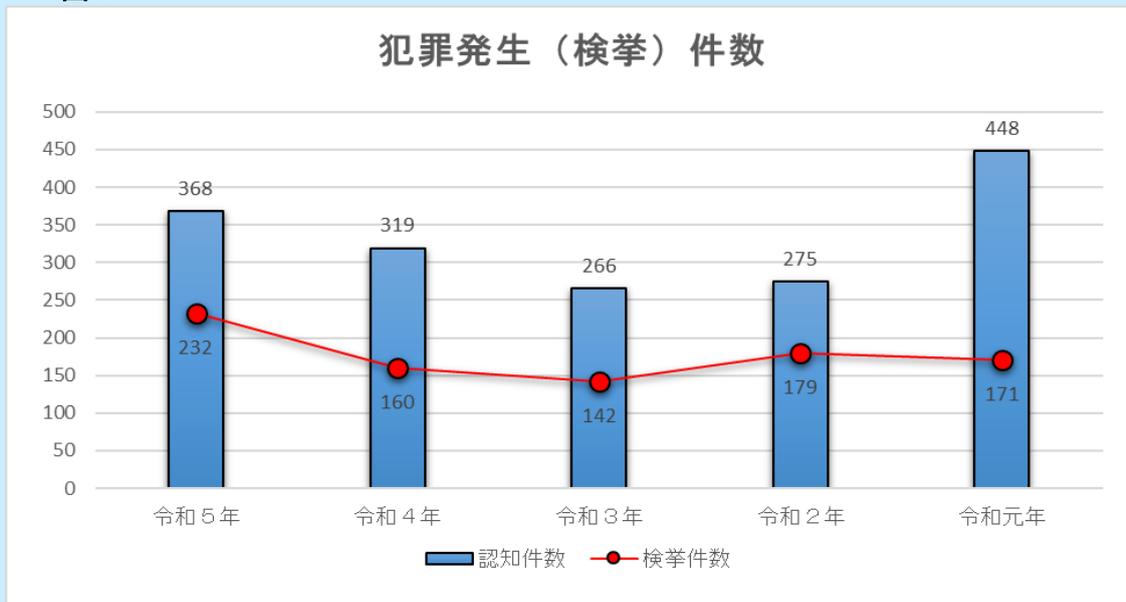
## 1 犯罪発生（検挙）状況

- ・ 当署における犯罪発生件数と犯人を捕まえた件数の推移は、表1、図1のとおりです。
- ・ 犯罪発生件数は368件で前年から49件増え、増えた割合は15.4%となっています。
- ・ 犯人を捕まえた件数は232件で前年から72件と大きく増え、増えた割合は45%となっています。
- ・ 犯罪発生件数に対して犯人を捕まえた割合は63%で、前年から12.8ポイント増えています。

表1 過去5年間の犯罪発生（検挙）件数

	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
刑法犯認知件数	368	319	266	275	448
検挙件数	232	160	142	179	171
検挙した割合（%）	63.0	50.2	53.4	65.1	38.2

図1



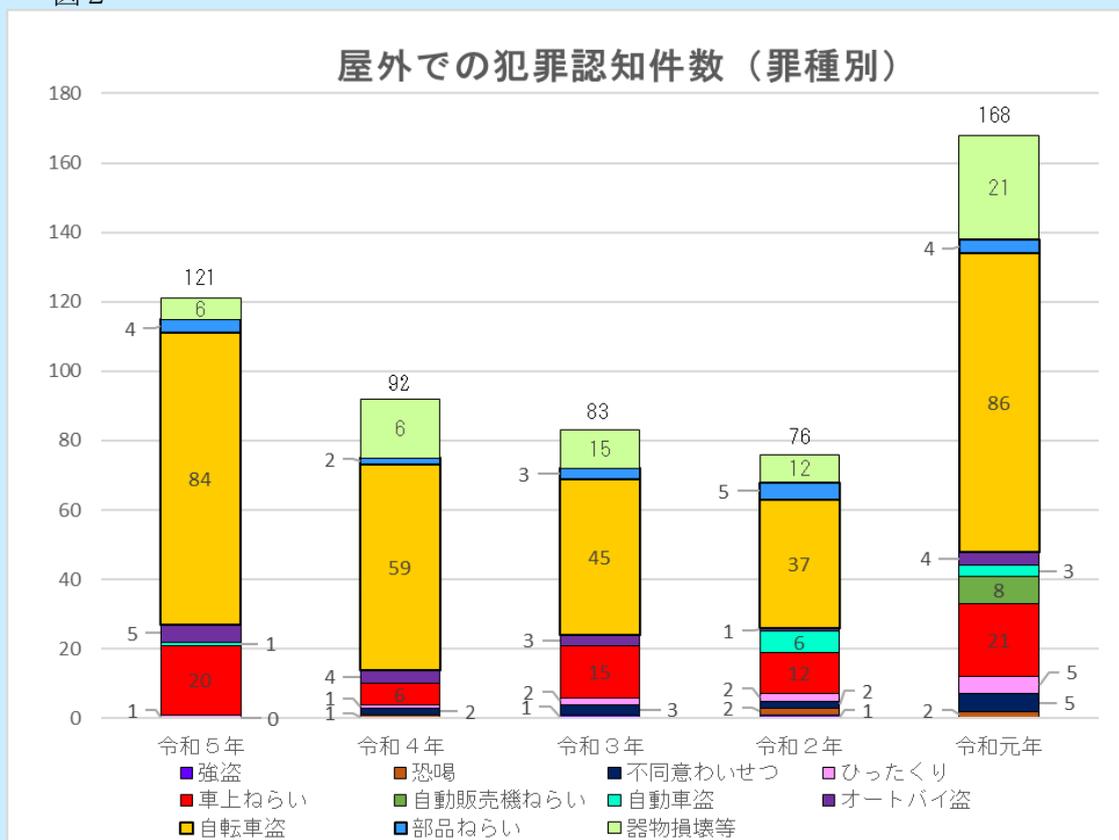
## 2 屋外での犯罪発生状況

- 東山署における屋外での犯罪発生件数の推移は、表2、図2のとおりです。
- 屋外での犯罪発生件数は121件で、前年から29件増え、増えた割合は31.5%となっています。
- 令和5年中の屋外での犯罪で最も多く発生した犯罪は自転車盗で、全体の約7割を占めています。次に車上ねらいが多く発生しており、この二つの犯罪で屋外での犯罪発生件数の8割以上を占めています。

表2 屋外での犯罪発生件数（罪種別）

	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
強盗	0	0	1	1	0
恐喝	0	1	0	2	2
不同意わいせつ	0	2	3	2	5
ひったくり	1	1	2	2	5
車上ねらい	20	6	15	12	21
自動販売機ねらい	0	0	0	0	8
自動車盗	1	0	0	6	3
オートバイ盗	5	4	3	1	4
自転車盗	84	59	45	37	86
部品ねらい	4	2	3	5	4
器物損壊等	6	17	11	8	30
合計	121	92	83	76	168

図2



### 3 特殊詐欺の発生状況

- ・ 当署の特殊詐欺発生件数・被害金額・予兆事案の把握件数の推移は、表3、図3-1、図3-2のとおりです。
- ・ 前年から特殊詐欺発生件数、被害金額、予兆事案把握数のいずれも前年に比べ減っており、特に被害金額は約2億7,000万円と大きく減っています。

表3 特殊詐欺の発生状況

	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
発生件数	3	8	5	1	7
被害額（円）	4,437,000	31,220,000	9,298,000	0	3,507,000
予兆事案把握件数	59	75	47	35	61

図3-1

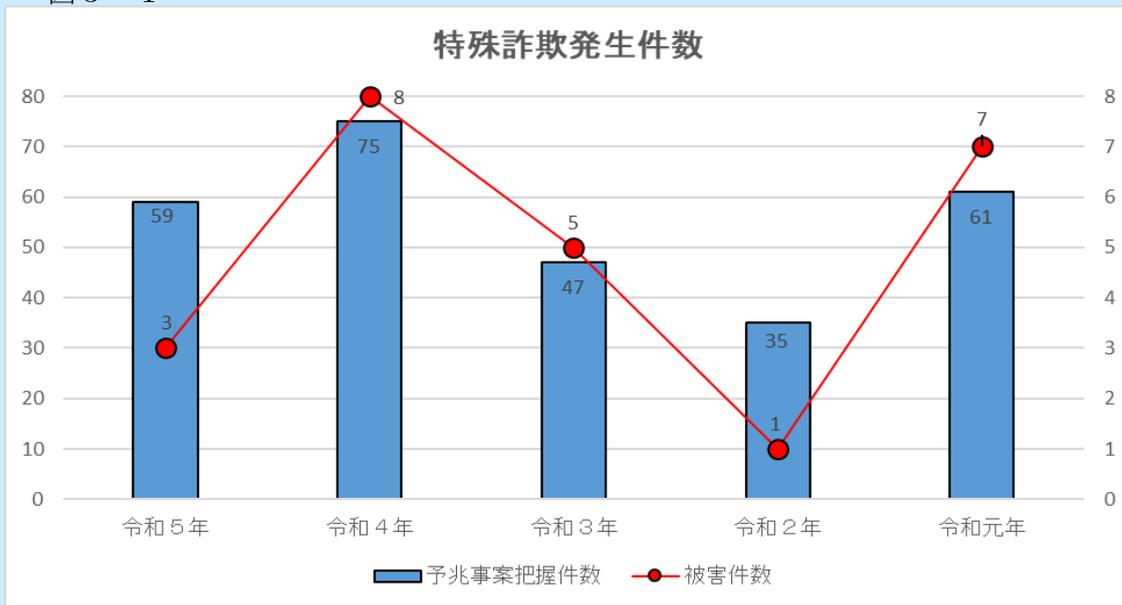
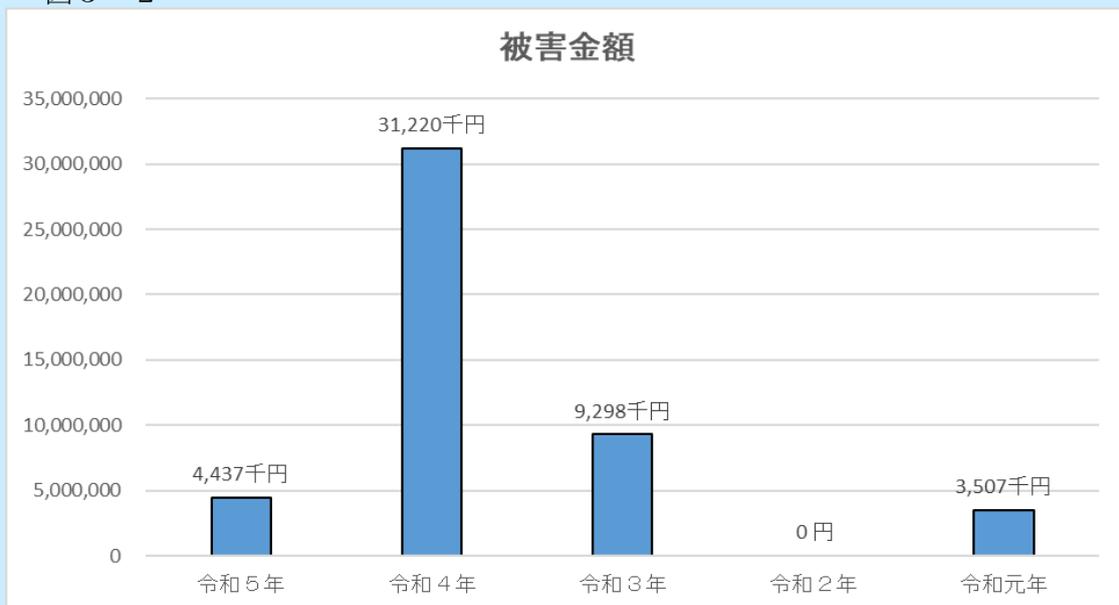


図3-2



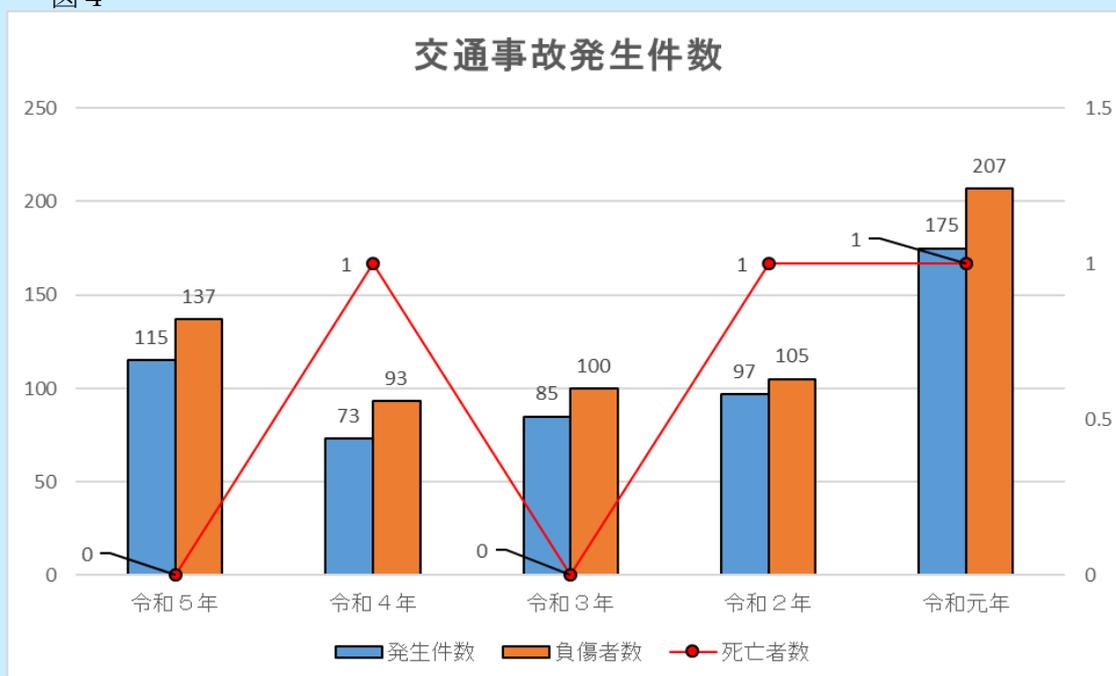
## 4 交通事故の発生状況

- ・ 当署における交通事故の発生件数、交通事故で負傷した人数、交通事故で亡くなった人数の推移は、表4、図4のとおりです。
- ・ 令和5年中に交通死亡事故は発生していないものの、東山区での交通事故の発生数は115件で前年から42件増え、増えた割合は57.5%となっています。交通事故で負傷した人は137人で前年から44人増え、増えた割合は47.3%となっています。

表4 交通事故の発生件数

	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
発生件数（件）	115	73	85	97	175
負傷者数（人）	137	93	100	105	207
死亡者数（人）	0	1	0	1	1

図4



## 第2 トピックス

### 1月 東山警察署大震災警備訓練の実施【警備課】

震災時における署員の高い危機意識の保持を目的とした、災害発生現場における要救助者への対応要領について、署員訓練を実施しました。



### 1月 交通安全啓発ラッピング寄付型自動販売機府内第1号機設置に伴い除幕式を開催【交通課】

管内の企業から交通安全啓発の文言をラッピングをした自動販売機の寄付をいただいたことから、設置に伴う除幕式を開催しました。



### 3月 京都第一赤十字専門学校における防犯教室を実施【生活安全課】

京都第一赤十字専門学校の看護学生に対して、各種犯罪の被害防止や交通事故防止について講義を行いました。



### 3月 新小学1年生に対するランドセルカバー贈呈式の開催【交通課】

4月から新しく小学1年生となる児童に対して、通学路での交通事故防止を目的としたランドセルカバー贈呈式を開催しました。



### 4月 地域交通安全活動推進委員委嘱書交付伝達式の開催【交通課】

当署管内における交通事故防止の広報啓発活動を警察とともに取り組んでいただく地域交通安全活動推進委員への委嘱書の交付式を開催しました。



4月 祇園暴走事故から11年を迎え「祇園暴走事故を風化させない」啓発活動を実施【交通課】

大和大路警備派出所前において、平成24年4月12日に大和大路四条交差点を上った場所で発生した死傷者多数の交通事故を風化させないための啓発活動を実施しました。



4月 京都銀行被害山支店における特殊詐欺被害防止啓発活動の実施【生活安全課】

金融機関のATM利用者に対して特殊詐欺被害防止に係る注意喚起を行うとともに、ATM利用限度額の引下げについても呼び掛けました。



5月 春の全国交通安全運動スタート式の開催【交通課】

交通ルールへの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに交通事故防止の徹底を図ることを目的に春の全国交通安全運動が実施されることに伴い、知恩院前において安全運転に関する啓発活動を実施しました。



5月 日吉ヶ丘高等学校の生徒に対する自転車通学指導活動の実施【交通課】

日吉ヶ丘高等学校生徒会と連携して、自転車で通学する同校生徒が自転車に関する基本的な交通法規を理解し、安全な走行ができるようにすることを目的とした交通指導活動を実施しました。



5月 教育施設等における不審者対応訓練【生活安全課】

三条保育所において職員に対する不審者対応訓練を実施しました。



6月 一日警察署長による防犯啓発活動等の実施【生活安全課】

6月14日、元AKB48でフリーアナウンサーの山本瑠香さんを一日警察署長に委嘱し、防犯啓発活動を実施しました。



6月 清水寺における外国人旅行客に対する盗撮被疑者の逮捕者への感謝状贈呈式の開催【生活安全課】

当署管内の社寺でスカート内を盗撮されたことを訴えた女性の声に反応し、逃走しようとする被疑者を取り押さえ、警察官に引き渡す等、逮捕に協力いただいた方に感謝状を贈呈しました。



7月 祇園祭雑踏警備に従事【地域課・交通課】

今年は4年ぶりに全ての祇園祭諸行事が行われ、7月中に実施された神幸祭、還幸祭など13行事に対して、延べ589人の警察官を投入し、当該雑踏警備を完遂しました。



9月 秋の全国交通安全運動スタート式の開催【交通課】

交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに交通事故防止の徹底を図ることを目的に秋の全国交通安全運動が実施されることに伴い、安全運転に関する啓発活動を実施しました。



10月 東山地区暴力追放パレードの開催【生活安全課・刑事課】

全国地域安全運動に合わせ、地域の防犯ボランティアや祇園の舞妓、京都女子大の学生らとともに暴力団追放パレードを実施し、祇園地区からの暴力団追放を呼び掛ける広報啓発活動を実施しました。



10月 日外国人対策協議会、東山テロ対策ネットワーク総会の実施【警備課】

管内インフラ事業者、観光事業者等を対象として、国際テロ情勢を説明するとともに、不審者を発見した際の対応要領についての訓練を実施しました。



11月 京都府警備業協会と協働による犯罪被害防止の広報啓発活動【生活安全課】

11月1日の警備業の日に京阪三条駅において、京都府警備業協会と協働で痴漢・盗撮の被害防止の啓発活動を実施しました。



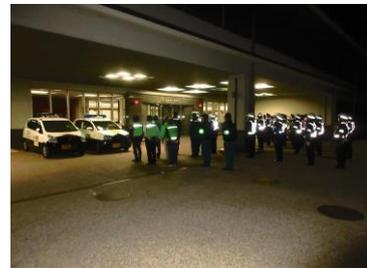
11月 京都東山郵便局における強盗事案対処訓練の実施【生活安全課・地域課】

京都東山郵便局において現金を強奪して逃走した後、局員による110番通報や現場臨場した警察官からの事情聴取に対する対応等の訓練を実施するとともに、同事案を対応した地域警察官による緊急配備訓練も実施しました。



12月 東山区が一体となった年末特別警戒活動の実施【生活安全課】

各種犯罪被害や交通事故の未然防止のため、12月1日から同月31日までの間、年末特別警戒実施に伴い、初日である1日には東山警察署において、東山区役所、東山消防署や東山防犯推進委員を含む青色防犯パトロール隊とともに出発式を行い、管内一斉パトロールを実施しました。



12月 年末の交通事故防止府民運動に伴う啓発活動の実施【交通課】

年末にかけて交通事故が多発することから、祇園甲部歌舞練場の駐車場において、区民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることを目的に交通事故防止に関する啓発活動を実施しました。

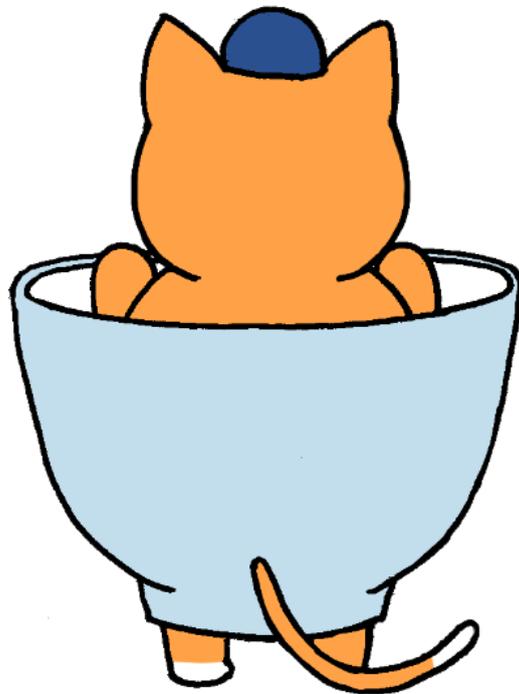


12月 をけら詣りに伴う雑踏警備に従事【地域課・交通課】

12月31日深夜、小雨が降る中、計258人の警察官を投入し、当該雑踏警備を完遂しました。



## 東山警察白書



東山警察署マスコットキャラクター  
東山ニャンCOP 東（あずま）くん